

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	課題レポート(2,000字程度)、志望理由書(800字程度)	—	50点
プレゼンテーション審査	課題レポート(出願時提出)で記述した探究活動の内容および本学農学部食農科学科への志望理由について、10分程度のプレゼンテーションを行い、その後、教員による質疑への応答(10分程度)をもって審査します。	10:00~ (20分程度)	100点

配点

書類審査(課題レポート・志望理由書)50点 + プレゼンテーション審査100点 = **150点満点**

選抜方法／書類審査、プレゼンテーション審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 探究活動の内容を整理しましょう。

- これまで取り組んできた探究活動について、テーマ設定の理由や目的、実施内容を振り返り、要点をまとめましょう。
- 結果だけでなく、うまくいかなかった点や工夫した点、自分なりの考えをまとめることが重要です。

2 課題レポートと発表内容を つなげましょう。

- 課題レポートで述べた内容をもとに、本学でどのような学び・研究に取り組みたいかを明確にしましょう。
- 自分の経験と将来の学びがどのようにつながるのかを意識して構成しましょう。

3 分かりやすく伝える プレゼンテーションを心がけましょう。

- 図や表を活用し、内容が一目で理解できる資料を作成しましょう。
- 発表練習を行い、時間配分や話し方を工夫するとともに、質問に対して自分の言葉で答えられるように準備しましょう。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- (1) 本学農学部食農科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - (2) 次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 課題レポート(2,000字程度)
これまでの学習や活動(学校内外を問わない)において主体的かつ継続的に取り組んだ内容について、その背景や目的、取り組みの過程および成果を説明するとともに、そこから得た学びや課題を踏まえ、本学農学部食農科学科においてどのような学び・研究に取り組みたいかを論じてください。
 - 志望理由書(800字程度)
本学農学部食農科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
 - プレゼンテーション資料
 - 課題レポートで記述した学習や活動の内容および本学農学部食農科学科への志望理由について、パソコン(マイクロソフト社パワーポイント)、模造紙、または画用紙を使って、発表を行います。
 - プレゼンテーション資料の1枚目にタイトル、氏名を明記してください。
 - 発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、または画用紙等は2026年10月2日(金)までに(消印有効)、入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
- (注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	課題レポート(2,000字程度)、志望理由書(800字程度)	—	50点
プレゼンテーション審査	課題レポート(出願時提出)で記述した探究活動の内容および本学農学部生物科学科への志望理由について、10分程度のプレゼンテーションを行い、その後、教員による質疑への応答(10分程度)をもって審査します。	10:00~ (20分程度)	100点

配点

書類審査(課題レポート・志望理由書)50点



プレゼンテーション審査100点



150点満点

選抜方法／書類審査、プレゼンテーション審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 探究活動の内容を整理しましょう。

- これまで取り組んできた探究活動について、テーマ設定の理由や目的、実施内容を振り返り、要点をまとめましょう。
- 結果だけでなく、うまくいかなかった点や工夫した点、自分なりの考えをまとめることが重要です。

2 課題レポートと発表内容を つなげましょう。

- 課題レポートで述べた内容をもとに、本学でどのような学び・研究に取り組みたいかを明確にしましょう。
- 自分の経験と将来の学びがどのようにつながるのかを意識して構成しましょう。

3 分かりやすく伝える プレゼンテーションを心がけましょう。

- 図や表を活用し、内容が一目で理解できる資料を作成しましょう。
- 発表練習を行い、時間配分や話し方を工夫するとともに、質問に対して自分の言葉で答えられるように準備しましょう。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- 本学農学部生物科学科への入学を強く希望し、合格した場合は入学する意思を明確にもつ者
 - 次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 課題レポート(2,000字程度)
これまでの学習や活動(学校内外を問わない)において主体的かつ継続的に取り組んだ内容について、その背景や目的、取り組みの過程および成果を説明するとともに、そこから得た学びや課題を踏まえ、本学農学部生物科学科においてどのような学び・研究に取り組みたいかを論じてください。
 - 志望理由書(800字程度)
本学農学部生物科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
 - プレゼンテーション資料
 - 課題レポートで記述した学習や活動の内容および本学農学部生物科学科への志望理由について、パソコン(マイクロソフトパワーポイント)、模造紙、または画用紙を使って、発表を行います。
 - プレゼンテーション資料の1枚目にタイトル、氏名を明記してください。
 - 発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、または画用紙等は2026年10月2日(金)までに(消印有効)、入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
- (注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
共通のテーマ発表!

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	志望理由書(800字程度)	—	110点
	レポート(2,000字程度) *本文の文字数についてレポート末尾に記入してください。	—	
レポートに関する 質疑応答審査	事前に提出したレポート内容についての教員による質疑への応答(15分程度)をもって審査します。なお、レポートの持ち込みは不可とします。	10:00~ (質疑応答15分程度)	40点

配点

書類審査(志望理由書・レポート)110点

+

質疑応答審査40点

=

150点満点

選抜方法 / 書類審査、質疑応答審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

共通のテーマは、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 共通のテーマについて調べましょう。

- 共通のテーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモに整理してみましょう。
- 自分の意見をまとめてみましょう。

2 自分の考えを正確に伝える工夫をしましょう。

- 自分の意見を自分の言葉で表現できるようにしましょう。
- 自分の意見と他の意見の違いや、自分の意見の根拠が説明できるようにしておきましょう。

3 レポートを作成しましょう。

- 担任の先生、友人、家族に自分の意見を聞いてもらいましょう。
- 聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。
- それをレポートとしてまとめてみましょう。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- 本学農学部環境社会学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
- 出身学校調査書
- 志望理由書(800字程度)
本学農学部環境社会学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
- レポート
 - あらかじめ提示された共通のテーマについて、図書、雑誌、新聞等で調べ、2,000字程度のレポートを作成してください。また、本文の文字数について、レポートの末尾に記入してください。試験当日、このレポートに関し、教員による質疑応答を実施します。
 - レポートはA4サイズの用紙を使用してください(パソコン使用を認めます)。
 - レポートの冒頭に論題、氏名を明記してください。なお、図表を使用する場合、この図表は文字数に含めません。
 - レポートは、2026年10月2日(金)までに(消印有効)、入学センターに郵送してください(提出後の修正は、一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。

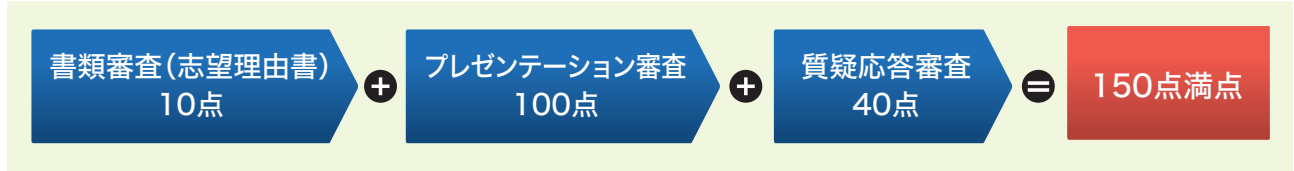
(注) a, cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容、評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用しません。また、面接にも活用します。

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	志望理由書(800字程度)	—	10点
プレゼンテーション審査	あらかじめ提示された共通のテーマについて、所定の時間でプレゼンテーション(10分程度)を行い、審査します。	10:00~ (20分程度)	100点
質疑応答審査	プレゼンテーションの内容についての教員による質疑への応答(10分程度)をもって審査します。		40点

配点



選抜方法 / 書類審査、プレゼンテーション審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

共通のテーマは、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 共通のテーマについて調べましょう。

- 共通のテーマに関連する本を読み、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモに整理してみましょう。
- 自分の意見をまとめてみましょう。

2 分かりやすい発表資料を作りましょう。

- 調べたことやデータを整理し、原稿を作りましょう。
- 発表時間を考え、話す分量や図表の見やすさを工夫しましょう。

3 プレゼンテーションの練習をしましょう。

- 担任の先生、友人、家族に発表を聞いてもらいましょう。
- 聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- 本学農学部環境社会科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(800字程度)
本学農学部環境社会科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
 - プレゼンテーション資料
 - あらかじめ提示された共通のテーマについて、パソコン(マイクロソフト社パワーポイント)、模造紙、または画用紙を使って、発表を行います。
 - プレゼンテーション方法について、志望理由書の所定の欄(最下段)に、志願者が実施するプレゼンテーションの方法を具体的に記入してください。
 - プレゼンテーション資料の1枚目に論題、氏名を明記してください。
 - 発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、または画用紙等は2026年10月2日(金)までに(消印有効)入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
- (注) a, cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
共通のテーマ発表!

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	志望理由書(800字程度)	—	110点
	活動実績書・活動実績証明資料	—	
面接(個別)	あらかじめ提示された共通のテーマおよび高校在籍時の活動について、教員による質疑を行い、その際の応答(15分程度)をもって審査します。	10:00~(15分程度)	40点

配点

書類審査(志望理由書・活動実績書・活動実績証明資料)110点 + 面接(個別)40点 = 150点満点

選抜方法/書類審査、面接審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 共通のテーマについて調べましょう。

- 共通のテーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモに整理してみましょう。
- 自分の意見をまとめてみましょう。

2 読解力を養いましょう。

- 文章を読み解き、その意図や背景についても理解するよう努力しましょう。

3 表現力を身につけましょう。

- 自分の考えを自分の言葉で筋道を立てて表現できるようにしましょう。

出願資格

次の①~②すべてに該当する者

- ① 本学農学部環境社会科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- ② 次のa~cのいずれかに該当し、かつ下記の募集要件のいずれかひとつを満たす者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

【募集要件】

活動実績書に、募集要件①~⑦のうち、いずれかひとつを選択し記入してください。選択した募集要件においては、もっともその実績をアピールすることができると思われる活動一つを記入してください。

①環境に関する活動

高等学校在学中に、環境保護活動、環境に関するボランティア活動を1年間以上継続し、これらに複数回以上参加した経験がある者。
※ただし、高等学校の活動の一環として行われたものや家庭内や親族に対して行った活動は除きます。

②環境コンテスト

高等学校在学中に、国・地方自治体や環境団体等が実施する環境関連のコンテスト等に中心的な役割を果たして出場した者。なお、高校生として優秀な成績(奨励賞や特別賞等を含む)をあげた者については加点評価します。

③スポーツ活動

スポーツ活動の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催の試合・競技会等に選手・競技者等として出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。

④文化・芸術・学問活動

文化・芸術・学問の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催のコンクールやコンテストへ出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。ただし、学問活動の分野は、高等学校在学中に14日以上海外留学経験を含むものとします。

⑤生徒会活動

高等学校在学中に、生徒会活動で中心的な役割(会長・副会長・書記等)を1年間以上務めた者、またはクラス代表以上の役職を、1年間以上務めた者。

⑥資格取得

高等学校在学中に、各種団体等が主催する資格試験や検定試験等を受験し、合格している者、または高校生として優秀な成績をあげた者。

⑦その他(社会的活動等で自己推薦できるもの)

高等学校在学中にアピールすることができる社会的活動等を継続的に複数回行った者。

出願書類

- a. 出願シート(カラー印刷)
- b. 出身学校調査書
- c. 志望理由書(800字程度)
- d. 活動実績書
- e. 活動実績を証明する資料(写)

本学農学部環境社会科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。

募集要件の①から⑦のうちいずれか一つを選択し記入してください。選択した募集要件においては、もっともその実績をアピールすることができると思われる活動一つを記入してください。

(注) a, c, dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。活動実績書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。